

2021年8月2日  
日本電気硝子株式会社

## 滋賀県内の子ども食堂へ書籍を贈呈

日本電気硝子株式会社（本社：滋賀県大津市、社長：松本元春）は、社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会（滋賀県草津市、理事長：渡邊光春氏、以下「滋賀県社会福祉協議会」）の事務局「子どもの笑顔はぐくみプロジェクト」を通じて、滋賀県内の「子ども食堂」へ書籍を寄付する贈呈式を本日、滋賀県社会福祉協議会において行いました。

子どもたちに無料や低価格で食事を提供する「子ども食堂」は、滋賀県内で現在 142 か所にまで広がっており子どもの人口比で滋賀県は日本全国でも先進県とされています。滋賀県では 2024 年度に 300 か所の子ども食堂を開設したいとの構想があります。当社は地域貢献・次世代人材育成を CSR の最重点課題に位置付け、滋賀県に対してこれまでからさまざまな活動を展開しています。そうした中で今般、滋賀県及び滋賀県社会福祉協議会より、「子ども食堂」に集う子どもたちが食前食後を有意義に過ごすためのものがないかとの要望を受け、将来を担う子どもたちの成長の一助になり、滋賀県から世界に向けて活躍する人になってほしいとの願いを込め書籍の寄付を行うことにしました。

また、当活動に賛同した当社従業員から各家庭にある書籍を募集し寄付を行う予定です。

現在、貧困や孤食、固食、個食の解消などの福祉的色彩に加えて食育推進、子育て支援、世代間交流、地域活性化の場としての「子ども食堂」の存在がますます重要視されるようになっていきます。当社としても今回の寄付に加え継続的な支援活動をしていきたいと考えています。

### <寄付の概要>

- 書籍名： 「日本の歴史（学習まんが少年少女）小学館 全 24 巻/セット」
- 寄贈数： 50 セット（年間 10 セットを 5 年間継続寄付）
- 期 間： 2021 年 8 月から 2025 年 7 月まで（5 年間）
- 贈呈窓口： 社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会
- 備 考： 寄贈先となる「子ども食堂」の選定は社会福祉協議会に一任しています。

以 上